



《本会からのお知らせ》(熊代)

緊急事態宣言下で、合同検診は二日間まとめて延期の措置を取らせていただきました。しかしながら、宣言下もしくはそれに準ずる状態であっても延期、中止をすることが難しい事業もあります。本会としてはその中でもできるだけ安全・安心に遂行していただけるよう努めてまいります。個々人に置かれましても、今一度感染予防対策の確認、徹底をお願いいたします。

《各部からの報告とお知らせ》

【公衆衛生部】

《一般》(妹尾)

6月より歯周病検診が始まります。窓口で対象年齢の確認をお願いします。また記入漏れの無い様にマニュアル、事務局作成の歯周病検診注意事項を再度ご確認ください。

《教育》(笠井・杉山)

本年度の合同歯科検診は、緊急事態宣言の発令に伴い、感染拡大状況、会員のワクチン接種の進捗状況等を鑑みて、執行部の判断により岡山市へ延期を申し入れました。今後の検診日程につきましては、7月以降で岡山市教育委員会が各園・学校と調整しております。決定後は速やかにお知らせいたしますが、感染状況や行事等の関係で日程が急遽決まる事があるかもしれません。平時とは異なる対応をお願いすることもあるかと思いますが、何卒ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

《訪問》(相坂)

高齢者歯科口腔健診で、記入及び判定ミスが散見されています。今一度健診マニュアルをご参照ください。健診票が不足されましたら岡山市歯科医師会事務局までご連絡ください

【技工学院】(居樹)

5月15日全国歯科技工士教育協議会総会が明倫短期大学の担当でリモートにて開催されました。まだまだ歯科技工士は認知度が低く、更なるアピールが必要とのこと。また本年度の入学者の全国での超過率平均0.64でした。ここ数年、学生募集を停止する学校が増えてきており、技工士養成機関を取り巻く環境は厳しい状態が続いています。

【総務部】

《医療管理》(浜崎)

5月17日より「岡山市コロナ対応事業者応援金」の申請受付が始まりました。令和3年1, 2, 3月のいずれか1カ月の収入総額が、平成31年(令和元年)又は令和2年同月比で30%以上減少している歯科診療所、医療法人等が対象となります。支給額は常時使用する従業員の人数によって10万円若しくは20万円となります。詳しくは岡山市ホームページでご確認下さい。

《厚生》(西原)

直前までフジアーノ岡山団体観戦開催の可否を検討しておりましたが、社会情勢等を総合的に判断し中止といたしました。1日も早く世の中が良い方向に向かう事を願って止みません。

【研修部】

《社会保険》(太田)

グミを使うグルコース分析装置をお持ちの先生、口腔機能低下症の患者さんだけでなく、有床義歯作製時の有床義歯咀嚼機能検査(1の口:140点)にも活用できます。こちらは65歳以上の縛りはなく、義歯装着前は1回、装着後は装着月を含めた6月以内に月1回の算定が可能です。装着前の算定を忘れると装着後からの算定はできませんのでご注意ください。(保険診療の手引きP86参照)

《研修企画》(岡崎)

6月20日(日)の臨床放談会は、Web受講のみへ変更いたします。岡大・生体材料学の松本教授にデジタル化の先に予想される未来の歯科医療技術について、また和田精密歯研(株)CAD/CAMセンターの吉次部長・デザイナーには歯科技工業界の現在～未来について話していただきます。その後、技工学院とのサテライトでシンポジウムを予定しています。

《行事予定》

6月20日(日)第216回臨床放談会(9:30)

Web配信

6月23日(水)第21回定時代議員会(20:00)

県歯会館 もも丸ホール

《終わりに》(横山)

岡山市内でも64歳以下のワクチン接種の日程が発表されました。11月末日での接種完了が目標とのこと。現段階で本会へ行政等からの歯科医師によるワクチン接種派遣要請は来ておりませんが、要請があった場合、執行部としては公益性、社会的使命を鑑み、協力する方向で考えております。つきましては可能な限り多くの先生に、先日県歯よりFAXがありました“日歯Eシステムによる教育研修受講”をお願い申し上げます。